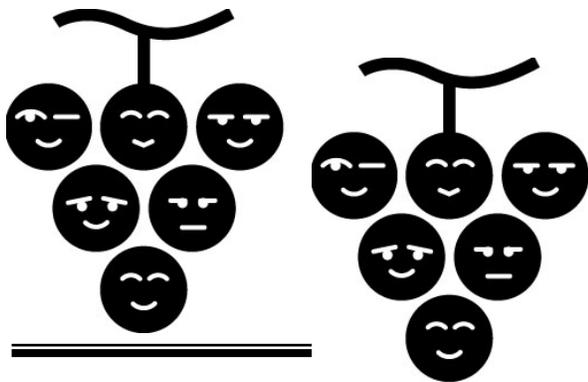


組合活動啓発のため、組合員以外の皆様にもお届けしています。



マスカット

2012年度 第1号 (2012.7.19 発行)

1. 2012年度委員長・書記長あいさつ

梶谷 信之（執行委員長）

このたび委員長に選出されました梶谷（幼児教育講座）です。10年以上前に組合の委員として仕事をさせていただいたことがあります。久しぶりですので状況もわからず不安を抱えながらの1年になるかと思えます。精一杯頑張っていきたいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、私は昭和63年に岡山大学教養部に就任しました。その後、平成6年に教養部が廃止となり、教育学部への配置替えとなりました。教養部廃止を経験する中で、岡山大学という大きな組織に自分たちは揺り動かされているのだと感じました。そして、教職員個人個人の非力さを痛感したものです。しかし、各人が集結し組合という組織として意見を述べることにより、いくらかの影響を与えることができると信じています。世界的不況や東日本大震災をはじめとする多くの災害の影響により、人々の生活が大きく変動しています。岡山大学においても人件費・研究費や給与の削減などがあり、組合員の生活に大きく影響を与える案件が増えてきているように思われます。そのような状況で、少しでもよい環境が作れるように考えていきたいと思っておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

大竹 喜久（書記長）

常に深く、教育学部単組のあり方について問い続けてこられた桑原書記長の後を引き継ぎ、今年度、組合の書記長を勤めさせていただくことになりました、特別支援教育講座の大竹です。私は、見るからに身体が細く、今にも折れそうで、周りからはよく身体のことを心配されます。つい先日も、連合体委員長の住野先生から「大竹先生は、見るたびに細くなられますね」とのお言葉をいただいたばかりです。これまで、仕事や家庭の都合で海外滞在が長くなることが多く、また、手術を2回経験して「この人は本当に大丈夫だろうか」と思わせてしまうこともあり、組合活動からはなんとなく距離をおいて過ごしてきました。そのような中、今回、木村先生（2010年度書記長）と桑原先生（前年度書記長）から「書記長を」とお声をかけていただきました。幸い、梶谷委員長をはじめとして、飯田先生、樫田先生、棟方先生、原先生と、いつでもどこでも周囲の人達から声をかけられ頼りにされるパワフルな人たちとともに仕事ができます。組合員として、私はいつも贈り物をもらう（守っていただく）立場だったのですが、今年度は書記長として、贈り物を渡すところまではいかないまでも、せめてその材料を集めるために歩き回るような役割を果たしたいと思っています。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

2. 2012年度 岡山大学職員組合定期大会の報告

2012年6月27日(水)18時より、一般教育棟A37教室において、岡山大学職員組合（連合体）の定期大会が開催されました。特に、昨年度（2011年度）の特徴として、国家公務員給与臨時特例法に準拠した国立大学法人給与の削減に対する闘いがありましたので、この話題に絞って簡単にご報告させていただきます。昨年度の活動報告では、①学長との懇談において、給与削減をめぐる団体交渉で協議する約束を取り付けたこと、②運営交付金減額の補正予算が成立していない段階での給与減額を認める形とはなったが、団体交渉を続ける中で、組合が主張してきた「岡山大学独自の対応策を打ち出すべきである」という主張にそった形での提案を大学側から引き出したこと（大学の自己収入及び勤勉手当の職員評価加算分を

組みこむことで、臨時特例法より低い賃下げとすること)が成果として挙げられていました。ただし、運営交付金削減幅が予想を超えた場合、あるいは下回った場合などの対応、賃下げに対応した労働量・時間の短縮、休暇制度の拡充、諸手当の改善などの代償措置については、引き続き交渉を続けていく必要があります。今年度(2012年度)の活動方針に組み込まれることが承認されました。

今年度の連合体執行委員長は、昨年度に引き続き、教育学部の住野好久先生が担当されます。定期大会冒頭の委員長挨拶での1フレーズ「(今日届いたボーナスの明細を見て)『若返ったなあ』・・・」がとても印象に残りました。1人ひとりの労働者の生活を守るために、組合員を代表して最前線で奮闘されている執行委員長・執行委員会を、教育学部単組として引き続きバックアップしていきましょう。(文責:大竹)

3. 組合費値下げのお知らせ

教育学部の当該年度の組合費(月額)は、その年度が始まる1月前(すなわち5月)の俸給に基づき決定されます(俸給額×0.0035+500円)。ところが、ご存じの通り、先月(6月)より、「国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律」への対応として、岡山大学では俸給の減額支給措置が取られました。教育学部職員組合総会(6月13日開催)の決議に従い、7月より、減額された俸給に基づき算出された額を組合費として徴収することにいたしましたので、ご了承ください。なお、減額徴収に伴う教育学部職員組合の2012年度予算(修正版)につきましては、次回のマスカットでご報告いたします。

4. 2012年度執行委員自己紹介

原 祐一(会計担当)

この度、二度目の会計を担当することになりました原です。会計は、なかなかクリエイティブな事ができませんが、きっちりと仕事をしたいと思います。また、沢山の先生方とお話をさせていただき、刺激を受け、充実した(QOLを高めるための)時間を過ごせればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

樫田 健志(文化・レク担当)

今年度、執行委員として文化・レクレーション担当となりました。他の執行委員の先生方と一緒に楽しみながらやっていければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

飯田 洋介(文化・レク担当)

この度、執行委員として文化・レク部門を担当することになりました。赴任2年目にして、初めて組合の活動に携わることになりました。至らぬ点が少ないからあるかとは存じますが、微力ながら交流活動を活発なものにすべく務めていく所存です。何卒よろしくお願いいたします。

棟方 百熊(広報担当)

昨年度に引き続き、執行委員として広報を担当することになりました。広報の仕事を通じてできる限りお役に立てればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

5. 教職員レクリエーション「ビアパーティ」開催のお知らせ

ようやく梅雨も明け、蒸し暑さが酷暑へと様変わりしましたが、皆さまにおかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日々の活動の疲れを癒すとともに、今後の研究・教育活動に向けての英気を養うべく、昨年に引き続き今年も暑気払いを企画いたしました。皆さまの交流の場としても、この会をご活用いただくと幸いです。今回は、このビアパーティ参加と併せて新規に組合加入を申し込んでいただいた方にはある特典を用意させていただきました。皆さまお誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

日時:8月3日(金)19:00~(学部オープンキャンパスの開催日です)

場所:海鮮居酒屋 はなの舞 岡山本町店(岡山市北区本町1-14 086-212-1281)

会費:組合員2,000円 非組合員4,000円

主催:教育学部職員組合

ご参加くださる方は、お手数ですが別に配布した申込書を懇話室:飯田のところまでお願いいたします(7月27日まで)